

報道関係者各位

「ICT 時代の子どもの未来を考えるシンポジウム」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社バンダイナムコゲームスと東京大学大学院情報学環 馬場章研究室は、「ICT」の一つである“ゲームと教育”をテーマとして、多様で実践的な取り組みを進める共同研究に取り組んでいます。その一環として、このたび、品川区教育委員会の後援を得て、品川区の小中学校の先生方を対象に標記シンポジウムを開催する運びとなりました。

第1回のシンポジウムでは「ICT 時代の子どもの未来を考える」をテーマに、文部科学省から教育現場における ICT の活用指針などについての講話や、企業や大学が取り組む ICT 活用授業例や研究事例などを紹介します。

お忙しいとは存じますが、是非ご出席下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

() 「ICT」について

Information and Communications Technology (情報コミュニケーション技術) の略称。「情報技術を用いて、学習者に新しいコミュニケーション環境を提供しようとする教育」のこと。

【開催概要】

名称: 「第1回 ICT 時代の子どもの未来を考えるシンポジウム」

日時: 2009 年 8 月 6 日 (木) 13:30 ~ 17:00

場所: 株式会社バンダイナムコゲームス 本社未来研究所 ファンシアター

主催: 東京大学大学院情報学環 馬場章研究室、株式会社バンダイナムコゲームス

協力: 株式会社内田洋行

後援: 品川区教育委員会

対象: 品川区立小中学校の先生方、教育関係の方々

【 プログラム 】

< 第 1 部 >

13:30 ~ 13:35 開会ご挨拶

13:35 ~ 14:05 基調講演 (30 分)

文部科学省生涯学習政策局 参事官 齋藤 晴加 氏

教育においてコンピュータをはじめとする ICT 機器はなくてはならない存在になってきています。

進化する ICT 時代に、教員はどのように ICT 機器を使いこなし、ICT を使いこなす子どもたちに接していけばよいのか、ICT 時代の教育指針についてお話しいただきます。

14:05 ~ 14:45 講演 (30 分)

東京大学大学院情報学環 教授 馬場 章

教育目的のゲームは、シリアスゲームの一分野として世界的に大きなムーブメントになっています。子どもとゲームの付き合い方やシリアスゲームの活用法についてお話しいたします。

会場との Q&A (10 分)

14:45 ~ 14:55 休憩 (10 分)

< 第 2 部 >

14:55 ~ 15:15 東京大学大学院情報学環 馬場章研究室 (20 分)

オンラインゲームの教育目的利用研究

15:15 ~ 15:35 株式会社バンダイナムコゲームス (20 分)

ICT を活用した教育 CSR の取り組みについて

15:35 ~ 15:55 株式会社内田洋行 (20 分)

ICT を活用したこれからの授業実践にむけて、これまでの研究成果から見えてきたもの。

15:55 ~ 16:05 休憩 (10 分)

< 第 3 部 >

16:05 ~ 16:55 パネルディスカッション「テーマ:ICT 社会の未来へ漕ぎ出す子どもたちのために」

コーディネーター:東京大学大学院情報学環 教授 馬場 章

パネラー:

品川区教育委員会 事務局指導課 指導主事 滝淵 正史 氏

株式会社内田洋行 教育システム事業部 教育コンテンツ企画部 部長 青木 栄太 氏

株式会社バンダイナムコゲームス 社長室 文化・教育事業推進プロジェクト 主幹

一木 裕佳

16:55 ~ 17:00 閉会ご挨拶